

SUNHAK
PEACE
PRIZE

ゼロハンガー

-食糧安保の強化-

PEACE
LESSONS

全世界的な食糧危機

- 2008年グローバル食糧危機
- 穀物価格が2-3倍に暴騰
- 40余ヶ国で食糧暴動が発生



©shutterstock.com

지구촌, 서로 다른 모습들 地球村、互いに異なる姿



- 飢餓に苦しむ人々

そして

ゴミ箱に捨てられる食べ物



-なぜ今もなお地球村に飢餓に苦しむ人々がいるのだろうか?

-食糧安保という言葉聞いたことはあるか?



1. 食糧安保とは何だろうか？



©shutterstock.com

- 食糧安保: 全ての人々が、いかなる時にも、活動的で健康的な生活に必要な食生活上のニーズと嗜好を満たすために、十分に安全かつ栄養ある食料を、物理的、社会的及び経済的にも入手可能であるときに達成される状況
- 最も重要な人間の基本権

2. 食糧安保はなぜ重要な問題なのだろうか？



- 食糧の安定的供給は人類の長年の課題
- 全世界的な食糧自給率の下落
- アグフレーション(agflation)の攻撃



3. 現在、地球村の食糧安保の状況は？

- 飢えたまま眠りにつく8億人
- 2015年から飢餓人口の数が増加
- 脆弱なアフリカとアジア
- 子供は食糧危機の最大の被害者



©shutterstock.com

多くの人々が飢餓に苦しんでいる

- 食糧安保と不平等
- 地球村でともに解決すべき問題



©shutterstock.com

4. 食糧危機はなぜ発生したのだろうか？(需要の側面)



©shutterstock.com

- 世界人口の持続的増加
- 肉類消費量の増加
- バイオ燃料使用の増加
- 捨てられる食べ物

5. 食糧危機はなぜ発生したのだろうか？(供給の側面)

- 気象異変と水不足
- 耕作地の減少
- 世界の大型穀物企業らの独・寡占



6. 全世界の食糧危機の現況は？

- 東アフリカの食糧危機(2006)
- フィリピンの食糧波動(2008)
- ハイチ食糧危機(2010)



©nytimes.com



©cnnphilippines.com



7. 食糧危機解決のための努力(国際社会の目標)

- 2015までに飢餓人口を50%減らそう!
(世界食糧安保に関するローマ宣言、1996)
- 2030までに飢餓撲滅!
(国連SDGs、2015)



7. 食糧危機解決のための努力(国際機構)



- 食糧の生産と分配を促進する国連食糧農業機関(FAO)
- 最大の食糧支援団体、国連世界食糧計画(WFP)
- 農業生産性を育てる世界農業食糧安全保障プログラム(GAFSP)



©shutterstock.com

7. 食糧危機解決のための努力(国家)

- 食糧自給率の増大
- 最も脆弱な人々を優先支援
- 農場と市場を結ぶ直取引の活性化



8. 食糧危機解決のための方法は?(未来の食糧)



- 培養肉 (Lab Grown Meat)
- 植物性代替肉 (Meat Analogue)
- 食用昆虫 (Edible Insects)

©shutterstock.com



8. 食糧危機解決のための方法は?(未来食糧)



©shutterstock.com

- 垂直農場(Vertical Farm)
- 都市農場(Urban Agriculture)
- デジタル農業(Digital Agriculture)

8. 食糧安保に努めた人々



- モダドゥグ・ビジャイ・グプタ: 低開発国家に魚の養殖技術を普及させ、東南アジアの飢餓問題解決に大きく寄与したインドの生物学者(1939~)
- アキンウミ・アデシナ : アフリカの農業を革新し、数億人の食糧安保を改善したナイジェリアの農業経済学者(1960~)



皆で考えてみよう。

- 食糧危機解決のために私たちにできることは何だろうか？



©shutterstock.com